

三河商人道

PART
134

アオイ設備工業株式会社
取締役統括マネージャー
山本 鎮君

青年部は、出会いの場!!



アスリートランナーとして「今でも一年間に5,000km走る」と語る山本鎮さんに仕事とライフワーク、そして青年部についてお聞きしました。その中には、仕事を通じて得た「お金持ちにある共通の法則」もご伝授いただきました。興味のある方は、是非直接、山本さんにお聞きください。

山本さんは現在、アオイ設備工業株式会社の取締役統括マネージャーとして主に住宅リフォームを担当する「住まいコンシェル ライフア岡崎美合」の責任者をされています。山本さんの経歴は、実に豊富で陸上部の名門、愛工大名電高を特待生として卒業後、三菱自動車岡崎に実業団選手として入社。その後、陸上競技を辞めて退社後は、得意な絵の才能を生かし、大手電動工具メーカー宣伝部のデザイナーを経て、17年前に家業のアオイ設備工業株式会社に入社されました。

モットーは、「ごまかさないこと！」主に水まわりのリフォーム工事が多いと語る山本さん。「小さな仕事ほど手を抜くことなく丁寧に。出来る事を精一杯やる。それが、次の仕事につながるのです。例えば、トイレのリフォームをきっかけにして、満足して頂けると次に浴室、またその次にキッチンのリフォームへと工事が大きくなって行きます。そして最終的には、お客様に別のお客様をご紹介します。それが信頼ですね・・・有難いです。青年部も同じです。」と話されました。

青年部へは、倉橋設備工業さんのご紹介で2002年に入会。倉橋さん（現OB会員）が委員長をされていた「お祭り委員会」に所属し翌年は、「地域振興委員会」と五万石みこしの神輿作りを経験。2004年から2年間、「交流委員会」で台湾高雄IMC交流事業や青経連出向、2005年には、交流委員長として全国大会愛知大会を経験されました。

2006年から3年間所属した「広報ネットワーク委員会」もまた良い思い出と話されます。AT普及のためにアンケートをしたらほとんどのメンバーが「今まで通りFAXを希望」でした。今とは、全く意識も環境も違っていました。しかし、そんな困難を乗り越えたことや、後に副会長を拝命した経験すべてが今につながり、大変勉強になったとの事。残念ながら岡崎YEG主管開催の『平成28年度東海ブロック大会』の時にはOBとして応援することになりますが、今から成功を期待しています。皆さんも機会があれば是非、委員長や理事を経験してください！とアドバイスを頂きました。

青年部では、本当にたくさんの事業に関わらせていただき感謝しています。青年部活動を趣味のマラソンに例えると「委員会が練習」で「例会が試合」のイメージです。と語る山本さん。昨年度の5月例会の時、勢いで青年部の仲間と発足した「あきんどマラソン部」も新たな出会いの場となって、一番の楽しい思い出だそうです。



素敵なショールームのあるオフィス



東京マラソンを見事完走された山本さん



取材スタッフと一緒に記念撮影



取材担当/
情報発信委員会
澤田英司・塩田篤志・
大井教史・中村和仁